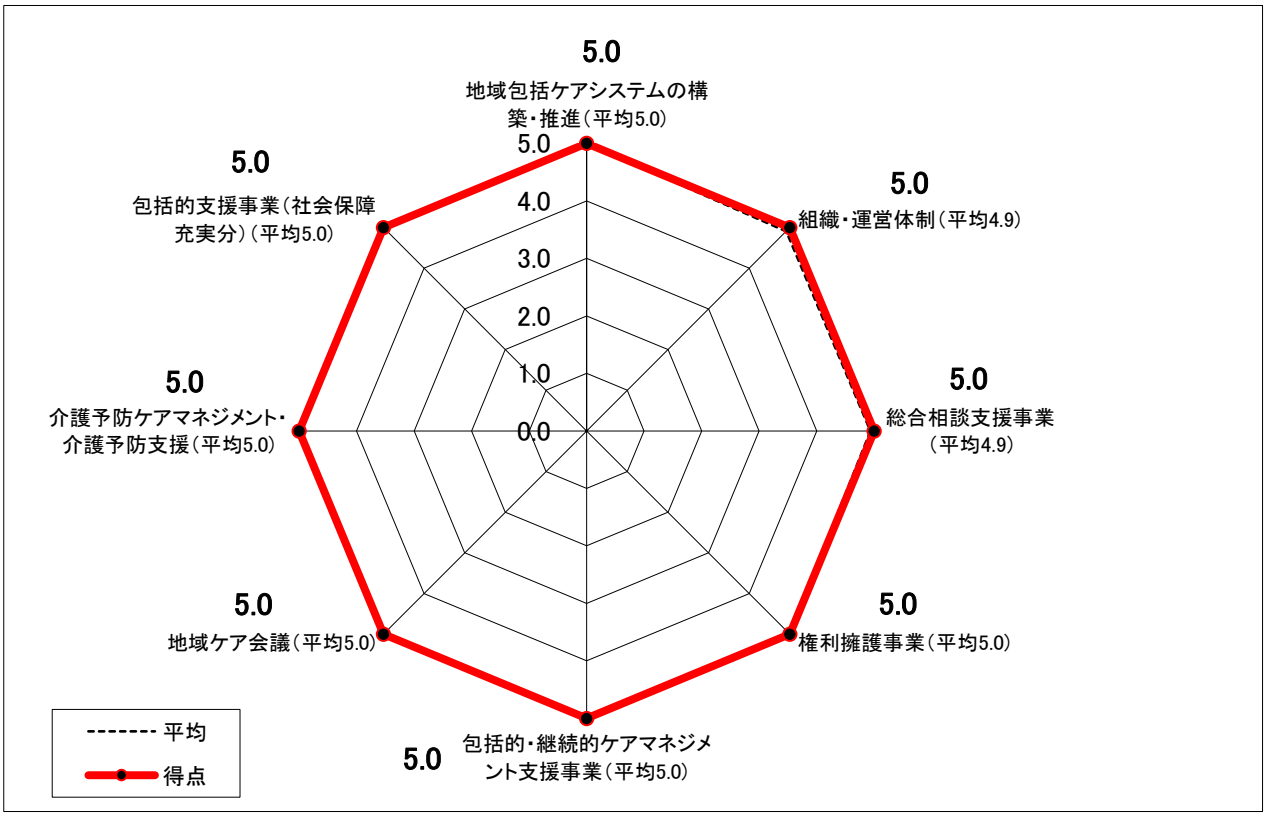
令和６年度　事業評価総括表　フォレスト地域包括支援センター



総　　括	
業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談内容等を現状や意向、つなぎ先などまでまとめて記入できる独自の相談受付簿や、現在関与する全ての人のリスト、特にモニタリングのタイミングなどもまとめて共有されており、情報共有に工夫が見られます。

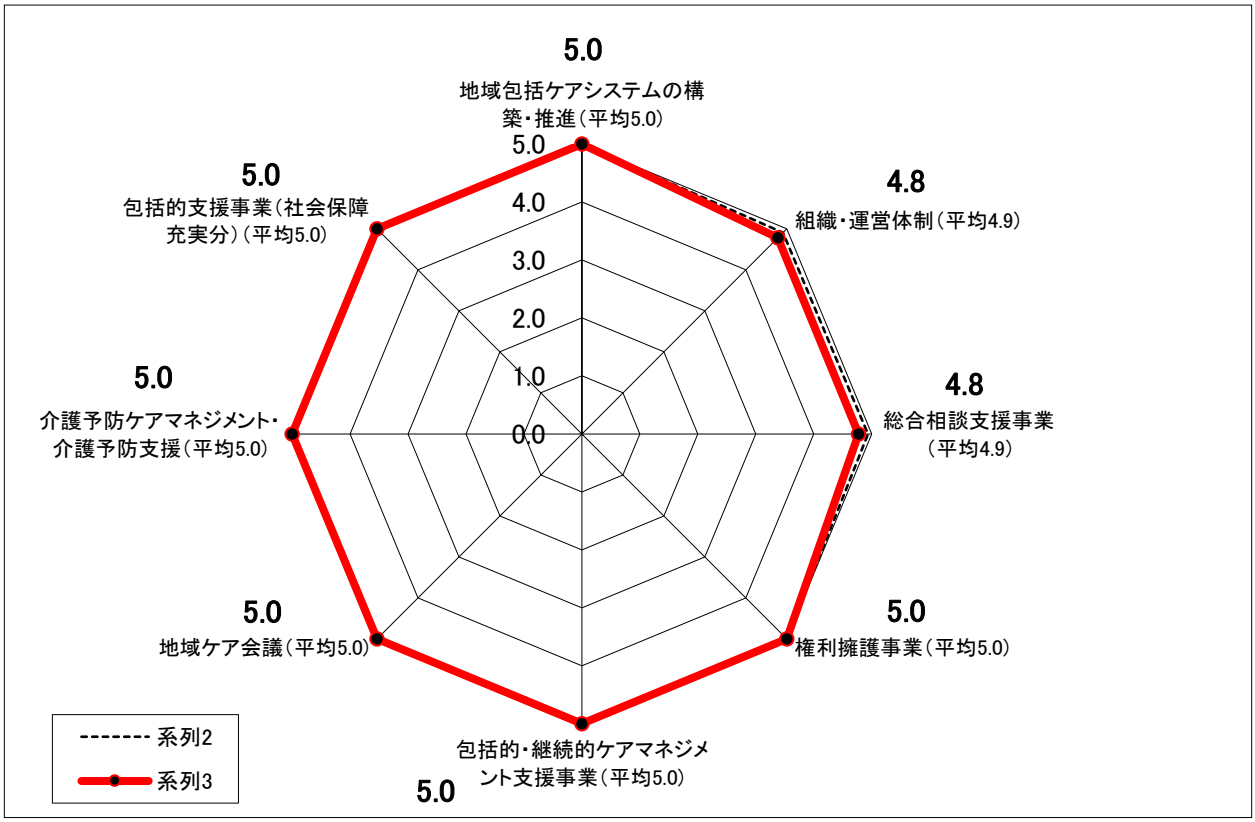
また、月１回のちきん会議を活用して地域特性を分析し、地域の方に情報提供しながら、朝夕のミーティング等の定期的な話し合いの場を設け、深く関りを持って地域づくりにも取り組んでいます。

通いの場への定期訪問、介護予防教室の週１開催、北地区のサービス事業所との連携強化（つぶやき会議）のほか、インスタグラムでの情報配信も積極的に行っていただいています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和６年度　事業評価総括表 メディカル北地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談者の記録を支援や関わりのレベルに応じて、経過記録、データ、個票をうまく組み合わせて管理されており、工夫が見られます。また、事務所が南北2か所に分かれている中で、定期的な情報共有の機会を設けながら事業実施いただいています。

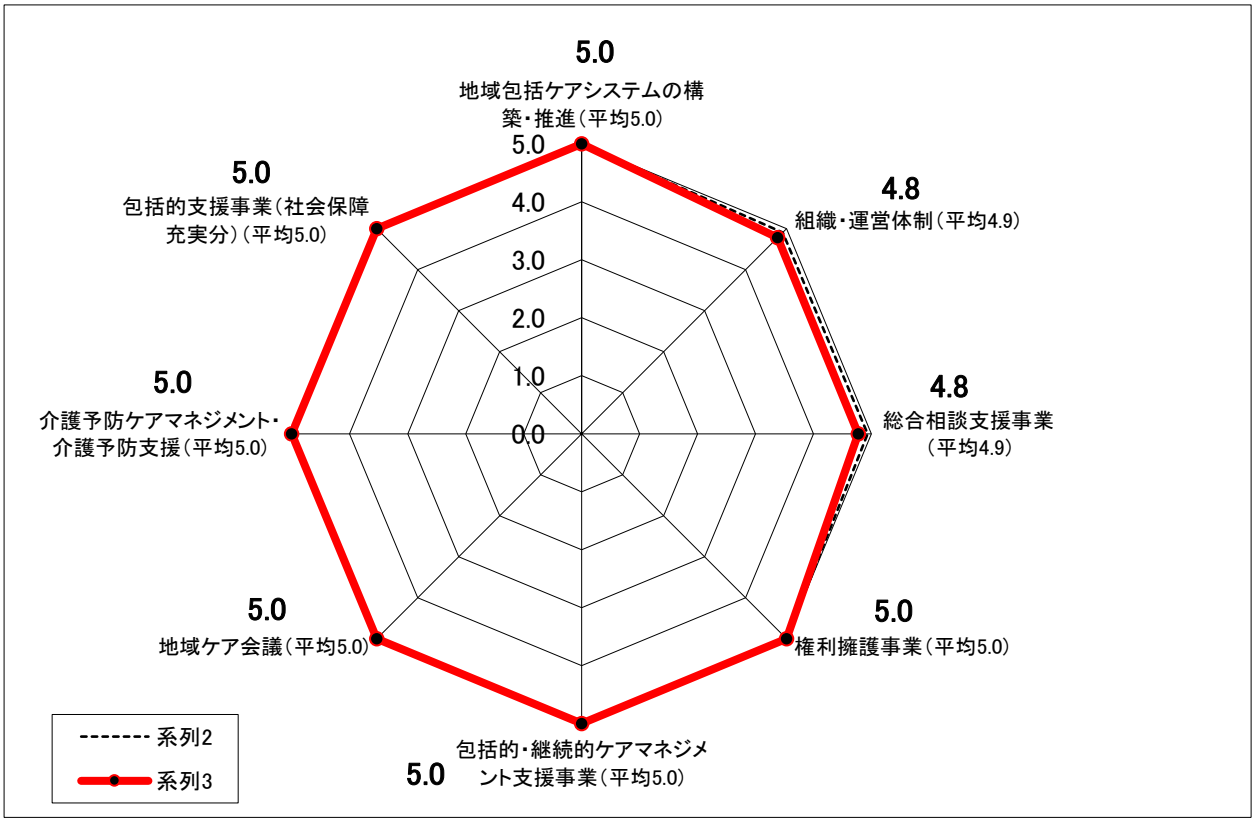
組織・運営体制の「センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか」という項目、及び、総合相談支援事業の「基本チェックリストの未返送者の実態把握に努め、必要な支援を実施しているか（市から提供された未返送者リスト掲載者の80％以上の実態を把握しているか）」という生駒市独自項目については、該当しないため評価が減点となっています。

また、小学校や高校などでの認知症サポーター養成講座の実施や、商業施設に声をかけ健康相談ブースを設けて地域活動を広げていただいています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和６年度　事業評価総括表 メディカル南地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談者の記録を支援や関わりのレベルに応じて、経過記録、データ、個票をうまく組み合わせて管理されており、工夫が見られます。また、事務所が南北2か所に分かれている中で毎月共同ミーティングする機会を設けながら事業実施いただいています。

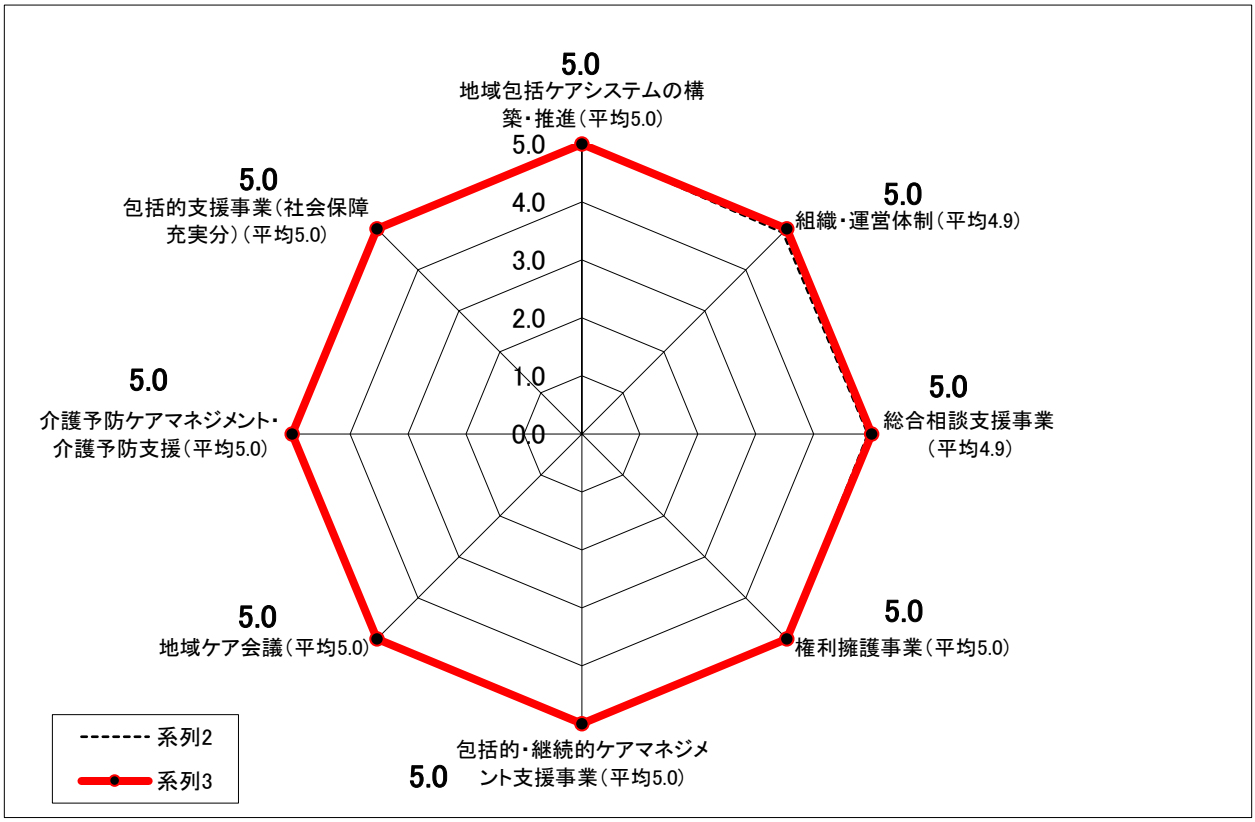
組織・運営体制の「センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか」という項目、及び、総合相談支援事業の「基本チェックリストの未返送者の実態把握に努め、必要な支援を実施しているか（市から提供された未返送者リスト掲載者の80％以上の実態を把握しているか）」という生駒市独自項目については、該当しないため評価が減点となっています。

複数ヵ所でいきいき百歳体操終了後、介護予防教室を定期開催したり、第2層生活支援コーディネーターが積極的に働きかけ、朝市などで健康相談を実施しています。また、小学校や事業所などにも認知症サポーター養成講座を実施していただきました。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和６年度　事業評価総括表 阪奈中央地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

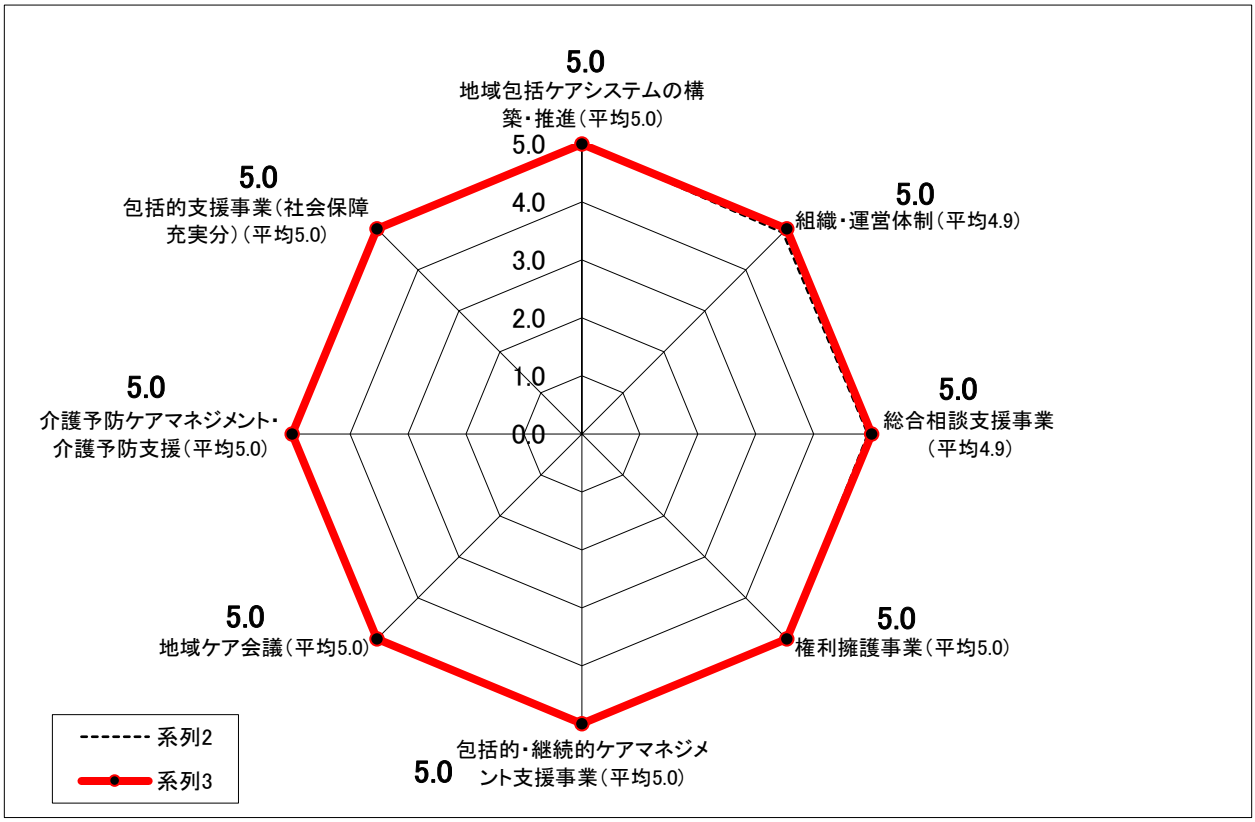
相談のあった方については、相談レベルを見える化して整理するなど、システムを活用しながら丁寧に対応いただいています。また、ホワイトボードを活用し、現在進行形でかかわっている人について共有できる仕組みをつくっていたり、地域資源に関しては圏域の町毎の地図と1週間の地域の予定（百歳体操など）を大きな字で印刷したものを職員の見える位置に貼り、今日の教室がわかるようになっているなど工夫されています。

第二層生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員が認知症サポーター養成講座未実施の中学校に積極的な働きかけを行っていただくとともに、男性当事者が集える場「楽しく野郎の会」の運営と併せて、今ある地域活動の継続も大切な課題と考え、後方支援などを継続的に行っていただいています。また、法人内での研修で介護と医療が連携できるように意識して活動していただいています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和６年度　事業評価総括表 東生駒地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

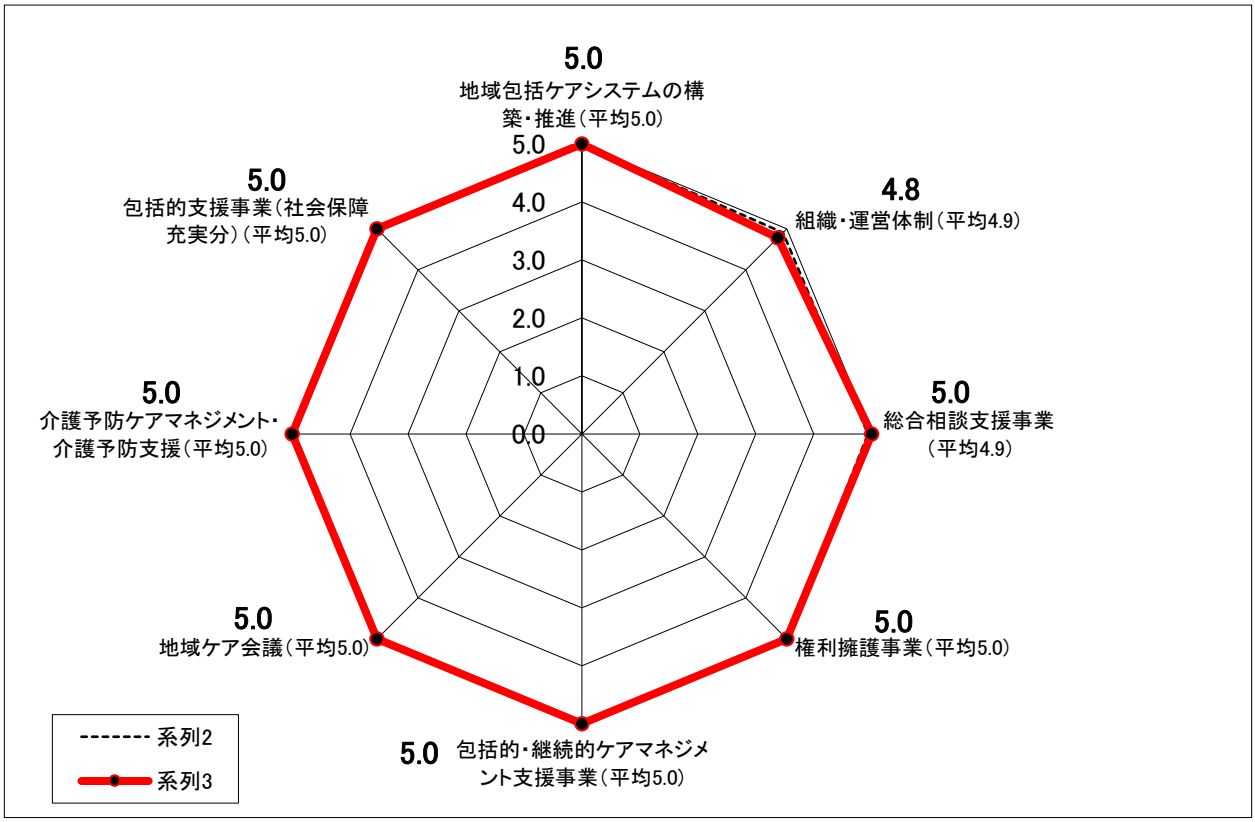
相談を受けた際にシステムに入力する内容と利用者基本情報などエクセルファイルをベースに管理する内容を対応のレベルに応じて変えることで管理しやすくされています。地域資源については、地域毎のファイルを作成し見やすくするほか、インフォーマルサービスもジャンルに分けて管理されています。

また、職員のスキルアップやスキルの平準化を目的に、包括内で週１回の勉強会を開始するなど、チームケア体制の充実も図られています。そのほか、男性が集える筋活クラブの立ち上げや、畑活2ヶ所（辻町・小明町）など、短期集中C卒業後の行き先や介護予防を目的とした居場所づくりにも力をいれていただいています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和６年度　事業評価総括表 社会福祉協議会地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

相談の記録について、利用者基本情報の様式を活用しながら、単発で終わる相談と継続支援の必要なケースについて区別を行っているほか、個票についても、システムの中で実際に収納している場所についてデータとして入力し、1冊のファイルで書類の種別をインデックスするなど、工夫しながら大量の書類を整理していただいています。事務所内のボードを活用し、訪問する人や当月に更新がある人などを見える化し、包括内での共有を工夫されています。

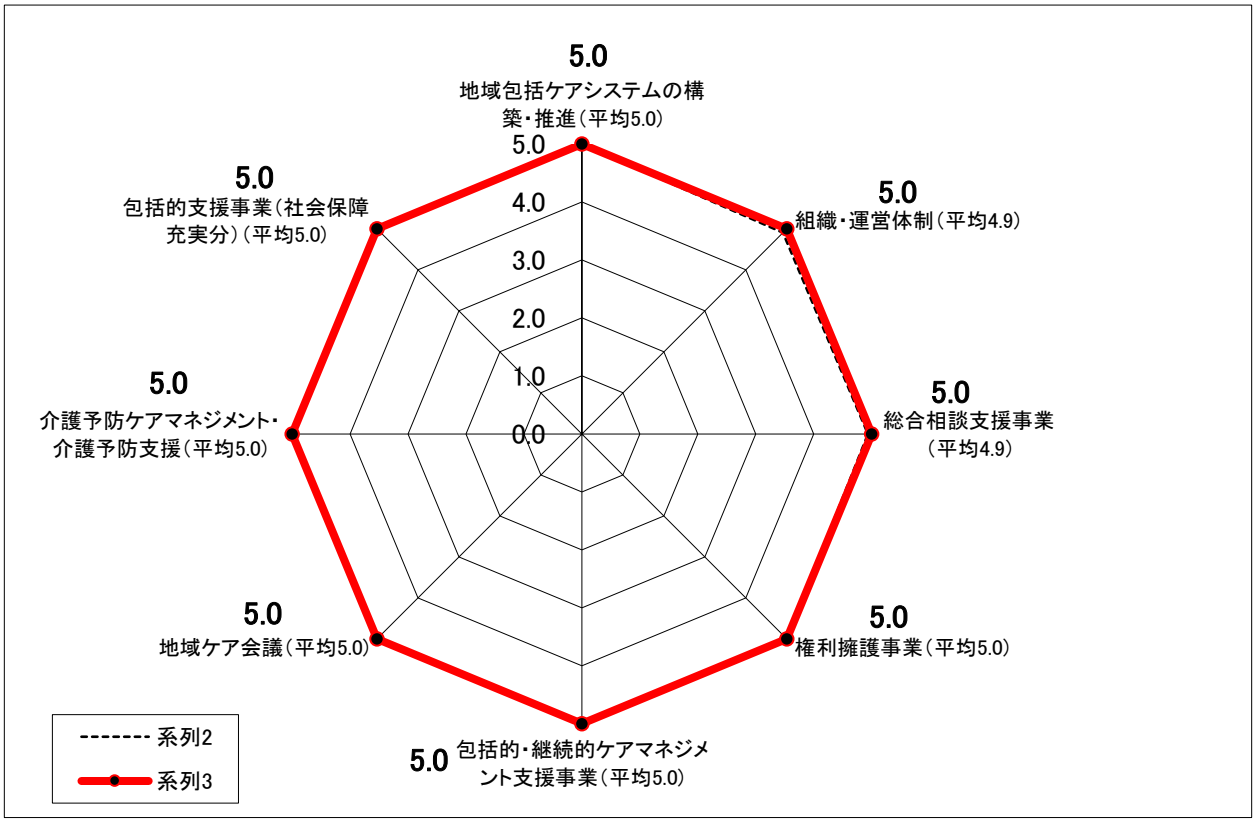
組織・運営体制については、「センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、メンタルヘルス対策を実施しているか」という項目が該当しないため評価が減点となっています。

また、みなんじょ文庫を開所し、地域の活動拠点として、高齢者に留まらず多世代の交流の場として仕掛けを作り、幅広い活動に展開していただいています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。

令和６年度　事業評価総括表 梅寿荘地域包括支援センター



総　　括

業務の評価	市が求める水準を満たした業務を実施している。

圏域人口が多く、相談記録が膨大になる中、ミーティングを活用するとともに、帳票とシステムを活用し効率よく情報を共有されています。そのほか、毎朝のミーティングや、月に1回全体ミーティングという形で時間をかけて実施いただくことで、担当者が不在の場合でも対応できる体制を構築しておられます。

また、ホワイトボードを活用した会議の普及にも貢献していただいております。高齢者の居場所拡充として、いきいき百歳体操の新規立ち上げや、「認知症にやさしい店舗」を１店舗増やしていただきました。

さらに、支援拒否者へのアウトリーチにも継続的に働きかけており、細やかなケース対応に尽力してくださっています。

指 摘 事 項

指摘事項は特になし。